

コンポジット材料に対応、デュアルヘッド熱溶解積層（FFF）方式

Value3D MagiX「MF-900」を新発売

武藤工業株式会社

MUTOH ホールディングス傘下で、3D プリンタの製造・販売を手掛ける武藤工業株式会社（本社：世田谷区、社長：磯邊泰彦、以下武藤工業）は、このたび、Value3D MagiX「MF-900」の販売を2023年4月より開始いたします。

今般販売を開始いたします「MF-900」は、Value3D MagiX シリーズとしてフルモデルチェンジしました。コンポジット（複合材料）に対応することで、機械強度や耐熱性などを重視した造形が可能となります。また搭載したデュアルヘッドはノズル径の選択により造形品質も向上し、オートレベルング機能との組み合わせにより安定した造形が可能となります。液晶ディスプレイを前面に配置、マグネット式ビルドプレート搭載により造形後の脱着も簡単など、よりユーザーにやさしいまったく新しいモデルへと進化しました。



「 Value3D MagiX MF-900」 装置外観



自動高さ調整機能



ビルドプレートの取り外し

Value3D MagiX「MF-900」の本体価格は、標準価格 52.8 万円（税別）
初年度 200 台の販売を予定しております。

<製品仕様>

型式	MF-900
造形方式	FFF 方式
最大造形サイズ X x Y x Z (mm)	310 x 205 x 230
フィラメント (1.75mm)	PLA/ABS-HG/PVA/TPC/PA/PA-CF/PET-CF (順次対応)
ノズル径 (mm)	0.2/0.4/0.6 (標準 0.4) ※ 1
積層ピッチ (mm)	0.05 (最小) 0.4 (最大) ※ 2
ノズル最高温度 (°C)	260/290 (標準 260)
テーブル最高温度 (°C)	100
データ転送	USB ケーブル/SD カード
ビルドプレート	着脱式・フレキシブル
オートレベリング機能	あり
フィラメントエンプティセンサー	あり
スライサーソフトウェア	CURA (標準) /Simplify3D (オプション)
外形寸法 W x D x H (mm)	645 x 415 x 570 (突起物を除く、ゴム足を含む)
本体質量 (kg)	約 31
消費電力 (W)	260W
動作環境	Windows10,11

※ 1 コンポジット材料はノズル径が限定されます

※ 2 0.4mm ノズル径装着時

MF-900 の販売に合わせてフィラメント材料「Neo」シリーズの販売も 2023 年 4 月より開始いたします。

<この件のお問い合わせは> 武藤工業株式会社 3DP・設機事業部

TEL03-6758-7024 / FAX03-6758-7013

E-MAIL : Info.3d@mutoh.co.jp

3Dプリンタ熱溶積層（FFF）+ 基礎三次元計測技術習得

Value3D MagiX「MF-2200S」を販売

武藤工業株式会社

MUTOH ホールディングス傘下で、3D プリンタの製造・販売を手掛ける武藤工業株式会社（本社：世田谷区、社長：磯邊泰彦、以下武藤工業）は、このたび、Value3D MagiX シリーズとして「MF-2200S」の販売を2023年4月より開始いたします。

今般販売を開始いたします「MF-2200S」は、Value3D MagiX シリーズの中でも特に教育向け機材として学校への販売を計画しております。3D プリンタとダイヤルゲージとの組み合わせにより3Dでの造形技術と基礎三次元計測技術を学ぶことが可能となります。

文部科学省による学習指導要領では、工業技術基礎及び機械工作において“基礎的な分析及び測定技術の習得”、“測定の基礎及び計測機器の習得”を育成目的としており、「MF-2200S」では次世代を担う3Dでの造形技術と三次元計測技術を習得し見方や考え方を育てるものです。3D造形の可能性や計測における公差や誤差、測定手順や分析の重要性など基礎技術の育成を目的とした製品となります。



「Value3D MagiX MF-2200S」装置外観

「MF-2200S」の本体価格は、標準価格 55 万円（税別）。
初年度 50 台の販売を予定しております。

<製品仕様>

型式	MF-2200S
造形方式	FFF 方式
最大造形サイズ X x Y x Z (mm)	300 x 300 x 300
フィラメント (1.75mm)	ABS/PLA/TPC/PP
ノズル径 (mm)	0.4/0.5 (標準 0.4)
積層ピッチ (mm)	0.05 (最小) 0.4 (最大) ※1
ノズル最高温度 (°C)	240
テーブル最高温度 (°C)	110
データ転送	USB ケーブル/SD カード
計測ユニット	ダイヤルゲージ ※2
計測ユニット稼働エリア X x Y x Z (mm)	300 x 300 x 300
制御ソフトウェア	Pronterface
スライサーソフトウェア	Slic3r, CURA, Simplify3D (オプション)
外形寸法 W x D x H (mm)	680 x 705 x 680 (フィラメント、取って、その他の外部突起部は含まず)
本体質量 (kg)	約 57
消費電力 (W)	450W 以下
動作環境	Windows10,11

※1 すべての造形で積層ピッチを保証するものではありません

※2 本機は計測機としての利用はできません

<この件のお問い合わせは> 武藤工業株式会社 3DP・設機事業部

TEL03-6758-7024/FAX03-6758-7013

E-MAIL : Info.3d@mutoh.co.jp

ホームページ : <https://www.mutoh.co.jp/>

光硬化樹脂対応、DLP方式「ML-130」を新発売

武藤工業株式会社

MUTOH ホールディングス傘下で、3D プリンタの製造・販売を手掛ける武藤工業株式会社（本社：世田谷区、社長：磯邊泰彦、以下武藤工業）は、このたび、新たに DLP 方式光造形 3D プリンタ「ML-130」の販売を 2023 年 4 月より開始いたします。

今般販売を開始いたします「ML-130」は、従来モデルで採用した UV 光を使った Full-HD 対応の DLP® を継承、耐久性はそのまま、新たな制御方式により細やかな UV 照射を実現しました。従来の材料はもちろん新たにリリース予定の材料との組み合わせでよりシャープな表現が可能となります。

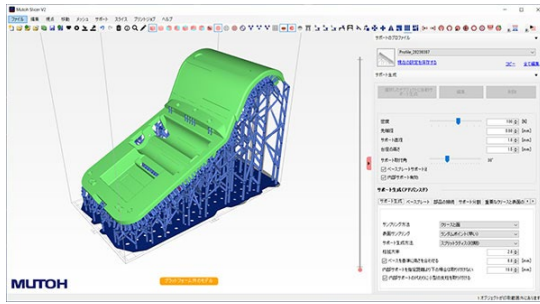
スライサーソフトウェアも更新「MUTOH Slicer Ver.2」を標準付属とし、処理速度の飛躍的な向上とユーザーライクな画面操作でのデータ処理に加えネットワークによるデータ転送も可能となりました。

今後販売予定となる新素材や、環境に考慮した材料などオープンレジン方式による柔軟な材料対応によりお客様の求める材料との組み合わせも可能となります。

「ML-130」と「MUTOH Slicer Ver2」により、工業製品のデザイン検証はもちろん、試作、フィギュアなど高い精度が求められる造形物や滑らかな表面が求められる造形物が実現できます。



「Value3D MagiX ML-130」装置外観



MUTOH Slicer Ver2



造形サンプル

「ML-130」の本体価格は、標準価格 220 万円（税別）。
初年度 50 台の販売を予定しております。

<製品仕様>

型式	ML-130
造形方式	DLP 方式（光造形法）
最大造形サイズ X x Y x Z (mm)	124 x 70 x 140
XY 解像度 (μm)	65
Z 軸解像度 (μm)	25、50、100
光源	LED（波長 405nm）
サポート OS	組み込みシステム
入力データ形式	STL
表示部	7 インチ LCD タッチパネル
データ入力	USB メモリ経由（前面端子）
スライサーソフトウェア	MUTOH Slicer Ver.2 (Windows10、11 対応)
外形寸法 W x D x H (mm)	400 x 390 x 590
本体質量 (kg)	34
消費電力 (W)	動作時：60 待機時：20
付属品	AC アダプター、スライサーソフトウェア、取扱説明書 (USB メモリに収納)、スターターキット（別売）

- 1 造形目的に合わせた各種樹脂をラインナップ予定
形状確認、キャスト原型、水洗可能、高機能など各種用途に対応
- 2 スライサーソフトウェアは、造形物表面平滑化機能を装備

<この件のお問い合わせは> 武藤工業株式会社 3DP・設機事業部
TEL03-6758-7024 / FAX03-6758-7013
E-MAIL : Info.3d@mutoh.co.jp
ホームページ : <https://www.mutoh.co.jp/>